No. 487 (2月号)

広報ひらつか

人口　248,744人
世帯　84,174世帯
(平成4年1月1日現在)

平成4年2月15日／毎月15日発行／100,000部／神奈川県平塚市役所発行
編集・企画部広報課／〒254　平塚市浅間町9番1号　電話23―1111・35―1111

潤いと安らぎを求めて

コミュニティ道路

大神コミュニティ道路（アジサイロード）　大神保育園の子供たちも楽しそう

市民の動脈ともいうべき市道は、現在二千八百四十本あり、新平塚市総合計画"HOTプラン21"に基づいて、新しい都市機能に合わせた道路整備を続けています。特に市民生活に密着した生活道路は、市民のみなさんの安全性や利便性を考慮しながら整備を行っています。中でも、平成三年度から重点施策として取り組んでいるのがコミュニティ道路です。それでは、話題のコミュニティ道路を紹介します。

認定されている市道は、現在二千八百四十本あり、総延長は七十万一千三百二十七㍍で、おおよそ東京から青森までと同じ、とてつもない距離となっています。

このうち、幹線道路は九万四千八百二十三㍍で、一般道路は六十万六千五百四㍍です。すでに供用を開始している幹線道路は、八万五千六百六十五㍍（改良率九九・六㌫）で、舗装率は百㌫となっています。一般道路の供用開始は、五十九万三千三百六十一㍍（改良率七二・五㌫）で、九六・二㌫の舗装率になります。

ちなみに、平成三年度の道路関係整備事業に計上した予算は、約三十四億五千万円で、土木費の二一・六㌫を占めています。

コミュニティ道路は、一般道路の中に入り、二億八千九百万円の予算です。

愛され親しまれる
下田川コミュニティ道路

この道路は、下田排水路として長く利用されてきましたが、中原雨水幹線が完成し、暗渠（きょ）化が実施されたので、その上を利用します。

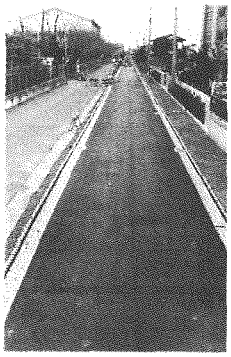
下田排水路は、市街地の中央に位置し、平塚市総合公園から南原小学校、市民病院を経て金目川を結ぶ、延長約一千五百㍍の貴重な都市空間です。

この地理的条件と排水路の上部を有効利用して、市民のみなさんに親しまれ、愛されるコミュニティ道路が計画されました。

整備内容は、地域の歴史的背景や沿道の状況等を観点に、植樹、照明灯の設置、歩道・車道の段差を少なくするなど、快適で安全な歩行空間の確保と緊急時や防災等を考慮したコミュニティ道路の整備です。

歩道部分は、自然石やレンガブロックを用いて、潤いと安らぎの歩行空間としています。幅員のある南原小学校前は「せせらぎ水路」や修景施設を取り入れた地域のコミュニケーションの場として、市民に愛される道づくりを進めています。

・平成三年度から三か年計画
・車道幅員四㍍、歩道幅員一・五㍍から四㍍



整備中の下田川コミュニティ道路

人と樹木に優しい
田村16号線コミュニティ道路

この道路は、寒川取水堰（せき）から東西に位置する天神森下排水路沿いの相模川旧堤防敷で、延長四百五十六㍍の道路です。ここには、幹線の周囲一㍍ほど、樹齢三十年位の桜が約五十本植えられており、通称「サクラ土手」として親しまれてきました。

この特徴を生かして、人と車を分離し、安全で快適な歩行者空間として「人に優しい」道路を整備します。

歩道は、総合公園のように、下地を砂利と砂で仕上げて、その上にレンガブロックを敷設し、雨水が浸透して樹木に補水できるよう「桜並木にも優しい」施工が行われています。歩道も広くとれるため、植樹帯を設け、低木常緑で初夏に黄色い花を咲かせる「ビョウヤナギ」を植えて、市民の目を楽しませてくれます。

また、植樹帯に自然石を用い、ベンチとしても利用できるようにし、地域のコミュニティの場として、潤いと安らぎの散策路として整備を進めています。

・平成三年度から三か年計画
・車道幅員五㍍、歩道幅員二・五㍍から四・五㍍

アジサイロード
大神コミュニティ道路

この道路は、東部福祉会館「白寿荘」の東側にある延長二百五十㍍の相模川廃川敷です。

この廃川敷を利用して、沿線にある白寿荘や大神緑地等の公共施設と連係させたコミュニティ道路を整備しました。特に、災害時の避難路として活用できる安全性と快適性を図った潤いのある散策路として整備しています。

散策路には、初夏に色とりどりの花を咲かせるアジサイ約五千本を植栽し、「アジサイロード」のイメージづくりをしています。

この外、ゆったりと歩けるよう散策路を蛇行させ、コグマサナの植栽と自然のみかげ石、ベンチが敷設され、調和のとれた、潤いと安らぎのコミュニティ空間が広がっています。

コミュニティ道路とは

コミュニティ道路とは、市民が利用する道路のうち、通過車両が多く幅員が狭いために、歩行者や自転車利用者の安全が阻害されている道路を、安全かつ快適に通行できる交通環境に改善する道路をいいます。

歩行、休息、会話、散策、遊びなど、地域の人々の多様なニーズを満たす、豊かな都市空間にもなることから、コミュニティ道路と名付けられています。

平塚市では、堤防敷や排水路などを利用して、地域のもつ個性と独自性を生かした、潤いと安らぎのある魅力的なコミュニティ道路を整備しています。

今月の話題
市長の豆小説
―180―

珍しいレディスフォトサークル

写真展を開くなど活躍を続ける全国でも珍しい女性だけの写真グループ「レディスフォトサークル」を取材した。取材は高橋エリ子さん（中里）

全国でも珍しい女性だけの会「レディスフォトサークル」は、市民アカデミー『女性のための写真教室』を受講した人々の中で「もっと写真の勉強をしたい」という十五人が集まって、昭和六十年四月に結成された。

今までに「女の眼」と題した写真展を二回、市民プラザで開き、毎回千五百人から二千人の方に見ていただいたという。女性だけの会としては全国的にも珍しく注目を集めて、新聞にも取り上げられるなど、大きな反響を呼んだ。

現在会員は二十人。四十代から六十代の方々で構成され、毎月第三金曜日に中央公民館で活動している。講師として升水滋氏、里見邦博氏の指導のもと、熱心に勉強している。

カメラも、オートフォーカス付き一眼レフ、三脚、望遠レンズとだんだん増えてきて、ますます活動も盛んだ。

年一回は撮影会を行い、平塚写真連盟主催の例会及び撮影会にも参加している。市展、文化祭では、市長賞や大賞のほか上位に多数入選している。女性の目で見る細やかな観察力と愛情表現が、作品をより一層すばらしいものとしているのだろう。

会では、毎回各自の作品を持ち寄って、指導を受けながら、また互いに批評しあいながら和気あいあいと、平成五年四月に予定されている写真展に向けてはりきっている。

最後に春原会長さんが「今年も四月から八回にわたり、カメラの基本について勉強しますので、写真に興味のある女性の方、ご一緒にいかがですか」と、呼び掛けている。

レディスフォトサークルのみなさん。
両サイドは講師の升水先生と里見先生

写真をはじめた動機は「旅行先での風景、家族、孫の写真をうまく撮りたい」「誘われて」「写真展を見て」とさまざまだが、それぞれが自然の美しさ、季節の移り変わり、花、虫等の一瞬の姿を撮る楽しさ、難しさに魅了されているようだ。

放火が増加中

出初式で披露する日産車体の女性自衛消防隊

火災予防

「毎日が火の元警報発令中」のスローガンのもと、三月一日から七日までの一週間、全国春の火災予防運動が実施される。最近の建物火災による死傷者の90％は住宅火災によるため、市消防本部では、期間中、独り暮らしやお年寄りのいる家庭を訪問し、出火しやすい箇所を点検するほか、多くの人が出入りする建物についても防火対策ができているか検査することにしている。

平成三年中の市内での火災発生件数は百十二件となっており、前年より十九件増加している。

火災原因別にみると、ここ数年ガスコンロ（天ぷら油の取り扱い不注意）によるものがトップであるが、放火による火災が大幅に増加しているのが特徴（平成二年十七件、同三年二十四件）で、その火災発生時間帯をみると、午後九時から午前三時までが十五件となり、全体の六二・五％を占めている。

放火されたのは、戸締まりができていない家と道路から少し奥に入った家が多く、家に入りやすく、人目につきにくい家がねらわれている。

火災は一瞬にして尊い財産やかけがえのない家族を奪ってしまうのみならず、近隣の方々にも被害を与えてしまう。特に放火による火災は家を留守にしているときや、家にいるときでも寝静まった夜間などにねらわれるケースが多いので、ほかの火災より被害は大きくなってしまう。

放火魔から大切な財産や家族を守るため、しっかり家を戸締まりし、家の周りに燃えやすい物を置かないよう注意していただきたい。

消火栓付近は駐車禁止

火災が発生したときの消火活動は、消防水利の確保が重要なポイントになる。

市内には三千三百箇所の消火栓をはじめ、消防井戸、防火水槽、プールなど、合計約三千八百箇所の消防水利が消火活動用に設置されており、その付近は消火活動がすばやくできるよう駐車禁止区域となっている。

【駐車禁止区域】

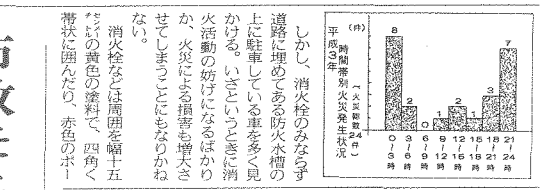
・消防用機械器具置場はその出入口から5㍍以内

・消火栓や消防水利の標識から5㍍以内

・火災報知機から1㍍以内

しかし、消火栓のみならず道路に埋めてある防火水槽の上に駐車している車を多く見かける。いざというときに消火活動の妨げになるばかりか、火災による損害も増大させてしまうことにもなりかねない。

消火栓などは周囲を幅十五㌢㍍の黄色の塗料で、四角く帯状に囲んだり、赤色のポールをたてて人目につきやすくしているので、路上に駐車するときは、車から離れる前に必ず付近に消防水利があるか確認していただきたい。



28日消防訓練

工場火災を想定しての消防訓練が行われる。当日はサイレンを鳴らすので、火災とお間違いのないように。

▽日時　2月28日（金）午前9時30分～10時

▽会場　高砂香料工業平塚工場（西八幡）

防火パレード

ミス七夕を一日消防長に迎え、東海大学吹奏楽研究会、平塚古式消防保存会のみなさんが市内をパレードし、火災予防を呼び掛ける。

▽日時　3月1日（日）午後2時～3時

▽会場　平塚MNビル～紅谷パールロード

市政モニターの募集

どなたでもお気軽にご応募を

広報課では、市と市民のみなさんとのパイプ役として活躍していただく市政モニターを募募する。

市政モニターの活動は市政についてのご意見や要望など、普段気づいていられる点を市にお寄せいただくこと、アンケート調査、広聴パトロール、市民のつどいなどに参加していただくことが主なもので、お願いする期間は二年間。

どなたにでもできる活動なので、お気軽にご応募を。

▽応募資格　市内にお住まいの20歳以上の方（国・地方公共団体の職員、公職選挙法による公職にある方は除く）

▽募集人員　15人（応募された方が地域的に偏るときは調整することがある）

▽お願いする期間　平成4年4月1日～6年3月31日（2年間）

▽謝礼　年額一万二千円

▽応募期限　2月28日（金）

応募される方は、申込書（市立各公民館、市役所市民相談室、広報課にある）に必要事項を記入のうえ、広報課広聴係（内線三五五）に郵送かご持参を。

もうすぐ新一年生

入学時の準備を

今年の四月に小学校に入学する新一年生は市内で約二千七百人となっている。

入学するお子さんのいる家庭では、四月から元気に楽しく学校に通うことができるよう次のことに注意し、入学日を迎えていただきたい。

【健康】

・就学時健康診断で治療するよう指示された項目は早く治療しておこう

【遊び】

・いろいろな友達と外で元気に仲良く遊べる環境をつくっておこう

・あせらずに子供と一緒に行動しながら教えておこう

【しつけ】

・早寝早起き、身の回りの整理整頓（とん）の習慣をつけておこう

・良いこと悪いことがきちんと分かるよう教えておこう

・遊びに行くときは、行き先、時間など告げる習慣をつけておこう

【事故防止】

・知らない人に声を掛けられても、ついていかないよう教えておこう

・子供が自分で安全を確かめて行動できるよう、通学路などについては、親も一緒に歩いて見ておこう。

入学通知書の確認をして

教育委員会では、四月に小・中学校に入学するお子さんのいる家庭へ、すでに入学通知書を郵送してある。入学通知書が届いていなかったり、通知書の記載に誤りがあったりしたときは、学務課学事係（内線五三三）にご連絡を。

▽対象となるお子さん

・小学校　昭和60年4月2日から61年4月1日までに生まれた児童

・中学校　昭和54年4月2日から55年4月1日までに生まれた生徒

なお、外国籍で市内の小・中学校に入学を希望される方はお申し出を。また、国立や私立の学校に入学するときは、印鑑と入学する学校の承諾書を持参し、届け出を。

義務教育費にお困りの方は

教育委員会では、小・中学校に通学するお子さんのいる家庭で、義務教育費の支払いにお困りのときは、その費用の一部を援助している。

▽対象となる経費　学用品・通学用品費、遠足・修学旅行参加費、林間・臨海学校参加費、給食費など

なお、現在援助を受けている家庭であっても、四月から引き続き援助を希望される方は、手続きが必要となる。学務課学事係にお尋ねを。

友達と遊べない、学校に行きたがらないなどの問題でお困りの方は、教育研究所（電話33―五五三五）にご相談を。

市職員の採用試験募集案内

◇土木技師　……若干名

昭和37年4月2日以降に生まれた方で、大学（短期大学を除く）を昭和62年3月以降卒業した方または平成4年3月に卒業見込みの方

◇保健婦　……若干名

昭和37年4月2日以降に生まれた方で、保健婦の資格を有する方または平成4年3月に厚生大臣の指定する保健婦養成所を卒業見込みで、資格取得見込みの方

◇薬剤師　……1名

昭和43年4月2日以降に生まれた方で、薬剤師の資格を有する方または大学以上の課程を平成4年3月に卒業見込みで資格取得見込みの方

◎受験手続き　受験申込書（職員課にある）を、2月17日（月）から21日（金）までに、市職員課人事係へ本人が直接持参する。

嘱託員の募集

◇魚市場事務嘱託員　……1名

平成4年4月1日に50歳以上60歳未満の健康な男子で、普通自動車運転免許を有する方

◇社会福祉協議会自動車運転員　…1名

平成4年4月1日に60歳以下の健康な男子で普通自動車運転免許を有する方

◇社会福祉協議会寮母　……1名

平成4年4月1日に50歳以下の健康な女子

◎申し込み　市販の履歴書に必要事項を記入し、写真を付けて2月21日までに市職員課へ本人が直接持参を。なお、勤務条件等詳しいことは、職員課人事係へ。

イベント用品の貸し出しを

イベント用備品の利用申し込み（四月～九月）を受け付ける。

▽対象　自治会、町内会、子供会、青少年団体など、地域で活動する団体

▽貸し出し備品　綿菓子機・ポップコーン機・テント・ワイヤレスアンプ・マイク・氷かき機（各1台）、発電機（2台）、紅白幕（5枚）

▽貸し出し期間　5日以内

▽抽選日　3月10日（火）午前9時、市役所B会議室

これは、自治会や子供会などの市民団体のみなさんが、お祭りなどのイベントを地域で開くとき、会場の雰囲気が盛り上がり、楽しくできるようお手伝いするもの。希望される団体は、三月五日（木）までに地域づくり課市民生活係（内線二六三）にお申し込みを。なお、利用希望日が重なったときは抽選となる。ご了承を。

▽対象　自治会、町内会、子供会、青少年団体など、地域で活動する団体

▽貸し出し備品　綿菓子機・ポップコーン機・テント・ワイヤレスアンプ・マイク・氷かき機（各1台）、発電機（2台）、紅白幕（5枚）

▽貸し出し期間　5日以内

▽抽選日　3月10日（火）午前9時、市役所B会議室

市民相談

市民相談室23―一一一内線二九三

◇人権法律相談　2月18日（火）、3月3日（火）、13時～16時

◇行政苦情相談　2月19日（水）、26日（水）、13時～16時

◇一般法律相談　3月4日（水）、11日（水）

予約制（電話でも可）、13時～16時

◇登記、供託、測量相談　3月13日（金）、13時～16時

◇一般市民相談　毎日（ただし、土曜は11時まで、日曜・祝日・第2・第4土曜は除く）

◇消費生活相談　2月21日（金）、28日（金）、3月6日（金）、13日（金）、9時～16時

◇定例年金相談　3月12日（木）、10時～15時

◇発明考案特許相談　3月9日（月）、10時～15時

◇下請取引相談　2月20日（木）、13時30分～16時

◇住宅相談（新築補修など）　2月18日（火）、13時～16時

お気軽にご利用を

青少年相談室（市民センター）34―七三一一

月～金曜日9時～16時　土曜日は11時まで

◇悩みごとは、ヤングテレホン33―七八三〇

月～土曜日9時～18時30分

福祉会館　33―二三三三

◇心配ごと相談　毎週月曜日、13時～15時

◇ボランティア相談　毎週月～金曜日、9時～16時

（土曜日は12時まで、第2、第4土曜は除く）

◇結婚相談　毎週日曜日、10時～15時

（第3日曜日を除く）

◇母子相談　毎週月～金曜日、9時～16時

◇家庭児童相談　毎週月～金曜日、9時～16時

◇高齢者職業相談　毎週月～金曜日、9時30分～16時

（土曜日は12時まで、第2・第4土曜日を除く）

◇婦人相談　毎月第3木曜日、10時～15時

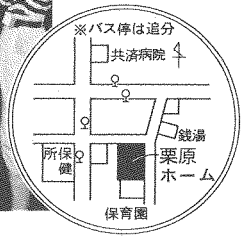
市民相談

ヘルパーさん募集

あなたもボランティアを

介護指導の講習を受けるヘルパーのみなさん

申し込みは
栗原ホーム



平塚栗原ホームでは、お年寄りや障害のある方のいる家庭を援助していただくヘルパーを募集する。

市内には寝たきりや痴呆（ほう）のあるお年寄りを抱え、疲れきっている家族や、さびしくて話し相手の欲しいお年寄り、またリュウマチで家事が思うようにならない主婦など、ヘルパーによる一日、二～三時間の援助で多くの方々が自分の家で生活している。

現在、百八十二人の方々がヘルパーとして登録し活動されているが、核家族化や高齢化社会が進む今日において、ヘルパーを必要とする家庭もますます増えてきている。みんなが安心して暮らすことができるよう、ぜひご協力を。

なお、応募されると登録し、派遣依頼に基づいて活動していただくことになる。

▽応募資格　市内にお住まいで、1日3時間、週3日以上活動できる方（年齢は65歳未満）
▽活動時間　月～土曜日の午前9時～午後8時までの間で都合の良い時間に活動する
▽活動内容　食事の世話、被服の洗濯・補修、住居等の掃除、身の回りの世話、生活必需品の買い物、医療機関との連絡、通院の付き添いなど
▽活動費　1時間八百円（交通費は実費）
▽応募先　平塚栗原ホーム（電話35－六〇六〇）

お願い

平塚栗原ホームでは、常時ヘルパーの人数を把握する必要があるため、登録されている方の中で家庭などの都合で登録を取り消される場合は必ずご連絡を。

ケアセンターのご利用を

平塚栗原ホームでは、在宅での身体の弱いお年寄りや障害のある方を対象に、リフトバスによる送迎つきでレクリエーション、給食、入浴、日常動作訓練などのサービスを行っている。ご利用を。

市・県民税の申告を

市・県民税の申告時期となり、市では申告が必要と思われる方に既に申告用紙を送付している。

用紙が届かない場合でも、申告が必要と思われる方は市民税課で用紙を受け取り、期限内に必ず申告を。

なお、三月に入ると窓口が混雑するので、「申告書の書き方」や「前年の控え」などを参考に、事前に記入のうえ早めに済ませていただきたい。

▽受付期間　2月17日（月）～3月16日（月）
▽受付場所　市役所市民ホール

【申告が必要な方】

平成4年1月1日現在市内に住んでいた方で、平成3年中に給与、事業、利子、配当、不動産およびそのほかの所得があった方

なお、給与所得の方は申告の必要はないが、次のような方は申告を。

・勤務先から平塚市に給与支払報告書が提出されていない方
・給与所得以外に営業、農業、不動産、利子、配当、原稿料などの所得があった方
・2か所以上の事業所から給与の支払いを受けている方
・給与所得者で、平成3年の中途で会社を退職された方
・一定のところに勤務していない方
・給与支払報告書または公的年金等支払報告書に記載された内容と異なる方、および配偶者特別控除を受ける方
・平成4年1月1日現在市外に住んでいた方で、市内に事務所、事業所、家屋敷がある方
・源泉分離課税を選択している株式の配当所得のある方
・国民健康保険被保険者となっている方

【申告に必要な書類等】

・印鑑
・収入の明細書（給与所得の方は源泉徴収票または給与支払明細書。事業所得および不動産所得の方は収支内訳書、農業所得計算書）
・雑損控除のある方は、消防署または警察署の証明書
・医療費控除（10万円を超える医療費を支払った場合）のある方は、医師または医療機関の領収書
・社会保険料控除のある方は、領収書または支払証明書
・生命保険料控除のある方は、支払証明書
・寄付金控除のある方は、支払証明書（住所地の日本赤十字社の支部または共同募金会に対して10万円を超える寄付をした場合のみ）
・損害保険料控除のある方は、支払証明書
・障害者控除を受ける方は、身体障害者手帳または戦傷病者手帳

◎申告の相談は

・市役所市民税課普通徴収係（内線二六九～二七二）
・平塚税務署個人課税第一部門（電話22－一四〇〇内線二六八）

巡回申告受付

市役所市民ホール以外に、次の会場でも申告を受け付ける。申告相談もお受けするので利用を。

▽日時、会場
・2月21日（金）土屋公民館
・25日（火）豊田公民館
・26日（水）岡崎公民館
・27日（木）神田公民館
・3月3日（火）金田公民館
・4日（水）金目公民館
・5日（木）城島公民館
・6日（金）旭北公民館

※時間は午前9時～11時30分

無料申告相談

税理士会平塚支部では、所得税申告書の書き方などについての無料申告相談を開く。

▽日程　2月17日（月）～19日（水）
・時間　午前9時30分～12時、午後1時～3時30分
▽会場　市役所市民ホール
▽対象　小規模事業納税者

施設見学会

4年度の団体募集

施設見学会に参加を希望される団体を募集する。

広報課では毎年市民のみなさん（親子・団体・一般）を対象に、観光バスを利用して市内の公共施設や名所旧跡をご案内しているが、今回この中の"団体分"を募集するもの。希望される団体は二月二十九日（土）までにお申し込みを。

▽対象団体　自治会、子供会、趣味の会、サークルの仲間など（1団体25人または50人程度）
▽実施日　4月～平成5年3月までの原則として月～金曜日
▽実施回数　10回（申し込み多数のときは抽選）
▽費用　無料（ただし昼食は持参）

申し込みは、はがきに団体名、参加人員、実施希望日（例・9月中旬）、代表者氏名、住所、電話番号を記入のうえ、〒254平塚市浅間町9－1　平塚市役所広報課（内線三一四）へ。

課税台帳の縦覧を

三月二日（月）から固定資産課税台帳が縦覧できる。

これは、平成四年度の固定資産税および都市計画税の課税の基礎となる土地、家屋、償却資産の価額などを決定し台帳に登録したので希望される方に見ていただくもの。印鑑をお持ちのうえ、資産税課で縦覧を。

▽期間　3月2日（月）～23日（月）
・時間　午前8時30分～午後5時（土曜日は午前8時30分～午後0時30分）
▽縦覧できる方　①資産の所有者および同居の親族　②納税管理人　③法定代理人　④資産の所有者の委任状もしくは同意書をお持ちの方
▽問い合わせ先　資産税課償却資産係（内線二九一）

監査の結果

先日行われた定期監査について監査委員小宮廣司氏、福岡政夫氏、上原孝生氏から次のとおり報告があった。

【監査公表第18号】

税務課・市民税係・資産税係・収納係・国保年金課・保育園・福祉事務所・学校給食センター・図書館・市民センター・市民会館・市民体育館・市民プール・市民ホール・市役所・市役所会計課窓口に設けている市指定金融機関の派出所窓口は、三月から取り扱い時間が変更となる。

▽取り扱い時間
・現在　午前8時30分～午後5時
・変更後　午前9時～午後4時

この時間帯以外は各担当課で納入金のみ取り扱うことになる。詳しくは、会計課出納係（内線二〇三）にお尋ねを。

会計課窓口取り扱い時間が変更

ひとり親家庭等に医療費を助成

市では、今年の4月から、ひとり親家庭等に対して医療費を助成することになった。

この制度は母子・父子家庭の親や児童が医療機関にかかったとき、医療費の自己負担分を全額助成することにより経済的負担を減らそうというもの。該当される方は、あらかじめ「㊙福祉医療証」の交付申請手続きが必要で、健康保険証と医療証を医療機関に提示することにより、無料で診療が受けられる。

なお、交付に際しては所得制限があるので、詳しくは児童課児童係（内線215）にお尋ねを。

・対象となる方　①母子・父子家庭の親と児童　②父母のどちらかが重度障害者である親と児童
・児童の対象範囲　①18歳となった日以後最初の3月31日までの児童　②20歳未満で一定の障害のある児童　③20歳未満で高等学校に在学している児童
・所得制限　児童扶養手当の所得限度額と同じ

扶養親族数	総収入額・参考
0人	3,132,000円
1人	3,569,000円
2人	4,007,000円
3人	4,445,000円

・申請に必要な物　①申請者と児童の健康保険証　②印鑑
・申請先　児童課児童係

嘱託員の募集

◇公民館事務嘱託員 ……14名
昭和21年4月2日以降に出生した女子
週3日勤務（午前9時～午後4時）

◇幼稚園業務嘱託員 ……3名
昭和7年4月2日以降に出生した女子
週5日勤務（午前9時～午後4時30分）

◎申し込み　希望される方は、受験申込書（教育委員会総務課及び各公民館に用意してある）を、2月24日(月)までに、教育委員会総務課に本人が直接提出する。

労働セミナー　この人と語る

清水ちなみさん
良い職場の雰囲気

とき　3月9日(月)
午後6時30分開演

ところ　勤労会館

【プロフィル】青山学院大学を卒業後、コンピュータ会社に入社。その後退社して、コラムニストに。現在週刊文春に「おじさん改造講座」を連載中

・入場無料
・駐車場がないので、車での来場はご遠慮を
・問い合わせ　勤労会館電話32－3355

市制施行60周年・市民センター開館30周年記念事業

演劇公演　新派「ある八重子物語」

◇日時　5月14日(木)
・昼の部　午後1時30分開演
・夜の部　午後5時30分開演

◇会場　市民センターホール

・入場料　S席3500円、A席2000円、B席1000円
前売券は2月23日(日)午前10時から発売
・前売所　市民センター、チケットセゾン、チケットぴあ、ヤンレイレコード、稲元屋楽器店、サクラ書店本店、花水書店
市民センターの電話予約は、2月25日(火)午前8時30分～
※市民センター　電話32－2235

水谷良重さん

私たちの手できれいに

こんな光景を見たことありませんか。自動車・自転車の違法駐車、ごみの不法投棄、商品のはみ出し陳列、いたずら書きなどです。

これらは、「私ぐらい」「みんながやっているから」など、安易な気持ちから起こるものですが、まちの美観を損ねるだけでなく、多くの人たちに迷惑をかけることになります。場合によっては事故や犯罪にもつながりかねません。

まちがきれいになることは気持ちの良いものです。一人一人がルールを守り、周りにちょっとした注意と思いやる心配りで防げるものです。まちをきれいにするために、ぜひご協力ください。

ぬいぐるみがごみの中で泣いていました

うはきれいにしよう
一人がルールを守って

HEARTFUL COMMUNICATION カメラレポート

ごみの不法投棄はしないで

空きかんは資源ごみ

みら

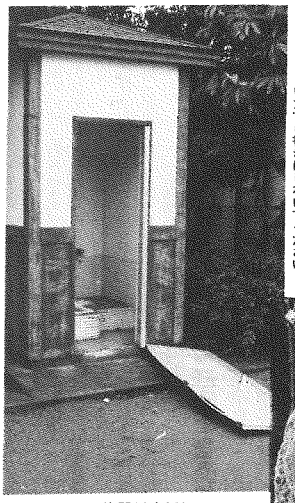
す

公園内での犬のふんや尿はご遠慮ください

自転車やオートバイは駐輪場へ

は歩くところです

公共施設が泣いている



公共施設は大切に

いたずら書きはしないでください

公共施設に看板は取り付けられません

防災教室

震度とは

震度とは地上における地面の揺れの大きさを体に感じる度合いや被害の状況などにより区分したもので、震源からの距離やその地点での地盤状態によっていろいろと変化する。

これに対して、マグニチュードとは地震の大きさを示す尺度で、数字が一違うと地震の規模は約三十倍違うといわれる。

なお、マグニチュードの大きい地震でも、震源から距離が遠ければ震度は小さくなり、また同じ距離でも地盤の悪いところほど揺れは大きくなる。

関東大震災ではマグニチュード七・九を記録したが、予想される東海地震ではマグニチュード八前後とみられている。（防災課）

ロードレース大会
出場希望者は体育課へ

平塚市陸上競技協会では、平塚市民ロードレース大会を開く。

▽期日　3月22日（日）午前9時～
▽会場　総合公園
▽参加資格　市内にお住まい、またはお勤めの中・高校生、一般（大学生を含む）
▽種目　男子一般10キロ・5キロ、同40歳以上5キロ、一般女子5キロ、高校女子5キロ、中学男子5キロ、同女子3キロ、視力障害者男子3キロ、同女子3キロ
▽参加料　一般五百円、高校生三百円、中学生二百円
▽申込期限　3月5日（木）
▽申込先　見附台体育館内体育課（電話31－三〇六〇）

プロ野球オープン戦
3月22日(日)平塚球場で

プロ野球の今年のペナントレースを占うオープン戦が平塚球場で開かれる。

対戦は横浜大洋対福岡ダイエーで、両チームともドラフトで即戦力となる投手を獲得しており、シーズンの健闘が期待されている。ご観戦を。

▽期日　3月22日（日）午後1時試合開始
▽会場　平塚球場
▽対戦カード　横浜大洋対福岡ダイエー
▽入場料
・前売り　ネット裏指定席（三千円、内野自由席（大人二千五百円、小人八百円）
・当日売り　外野席（大人一千円、小人四百円）

（金曜日、午前11時～午後0時20分）、初級1・2（金曜日、午前9時30分～10時50分）、中・高校生（土曜日、午後3時30分～5時）、小学4～6年生（土曜日、午後1時30分～3時）
▽会場　桃浜庭球場
▽定員　各クラス10人（抽選）
▽受講料　I期（4～7月）八千円、ただし高校生までは六千円
▽申込期限　2月21日（金）
▽申し込みは、往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、希望クラスを記入のうえ、〒254平塚市追分1－33平塚郵便局私書箱48号　平塚テ

第31回 実業団対抗駅伝競走大会

出場チームの募集

◇期　日　3月15日(日)
8時30分スタート
◇コース　平塚競技場～山城中学校
5区間　31.9km
・チーム編成　監督1、選手5、補欠2
・資　　格　同一事業所で1チーム

◎申し込み　2月24日（月）午後5時までに見附台体育館内体育課にメンバー表を提出
・問い合わせ　体育課電話31-3060

第19回市民合唱祭

3月1日(日)
・12時開演
市民センター
・入場自由

【出演団体】　コールシルバー、コール美里、コールユー、平塚少年少女合唱団、コーラスみずほ、コールそれいゆ、コールポピー、平塚混声合唱団、まどかコーラス、湘南ミロウァテ、コールみなみはら、富士見台病院コーラス同好会、コールマリンブルー、さきとりマミーコール、平塚コールグリーン、そよかぜ、ポコアポコ、湘南コールカンパネラ、花水エコー合唱部、ひまわり児童合唱団、コールスワン、平塚ジュニアコール、ふじみ野コーラス、岡崎チビッ子合唱隊、ひばり野コール、パールグループ
・問い合わせ　市民センター電話32　2235

まちづくりや夢

市制60周年記念に寄稿文を

平塚市は、昭和七年四月一日に横浜市、横須賀市、川崎市に次いで、県下で四番目に市制を施行し、今年で六十周年を迎える。

そこで、六十周年をお祝いしようと、広報紙の特集号を発行することになり、現在企画中であるが、市民のみなさんに紙面に登場していただこうと、作文を募集することになった。ぜひ、お寄せいただきたい。

内容は、六十周年に関するものならなんでもよく、簡単にまとめていただきたい。

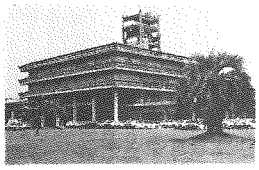
・例「六十周年に思うこと」「二十一世紀への願い」「二十一世紀へのまちづくり」「二十一世紀への夢」など。

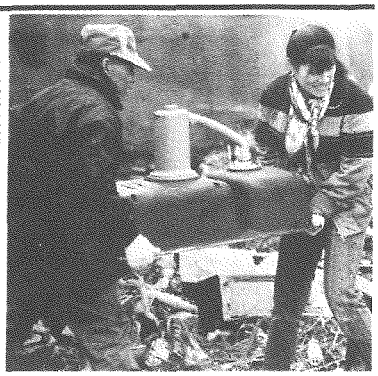
▽字数　四百字位

▽締め切り　2月24日

▽送り先　〒254平塚市浅間町9－1　平塚市企画部広報課

市制六十周年係





ごみの不法投棄はその地域に迷惑をかけます

湘南畜産まつり

3月1日に総合公園で

平塚市、秦野市、伊勢原市、大磯町、二宮町の畜産農家が集まって「湘南地方畜産まつり」が開かれる。これは、各市の会場を順番に回っているもので、今年は平塚市が当番市。

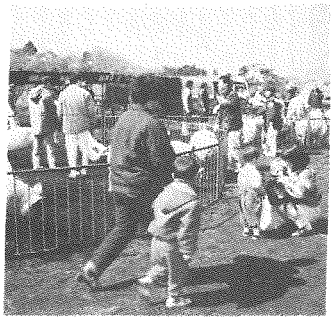
当日は、乳牛、肉牛、肉豚の家畜コンテストや豚汁、牛乳などの無料サービスが行われる。ぜひ、お出掛けを。

▽日時　3月1日（日）午前10時～午後3時

▽会場　総合公園多目的広場

▽内容　家畜コンテスト、青空市場、牛乳・豚汁・堆（たい）肥の無料配布、模擬店ほか

▽問い合わせ先　農産課畜産係（内線五四一）



昨年行われた湘南畜産まつり秦野市会場

地の味づくりコンクールを

地の味づくりコンクールの作品を募集している。

これは市内で生産、または収穫される農水産物で調理食品や加工食品を作ってもらい、郷土の味を再発見していただこうというもの。応募作品は、平塚の食文化展（三月五日～十日・ひらつか市民プラザ）の会場に展示される。

▽応募期限　2月28日（金）

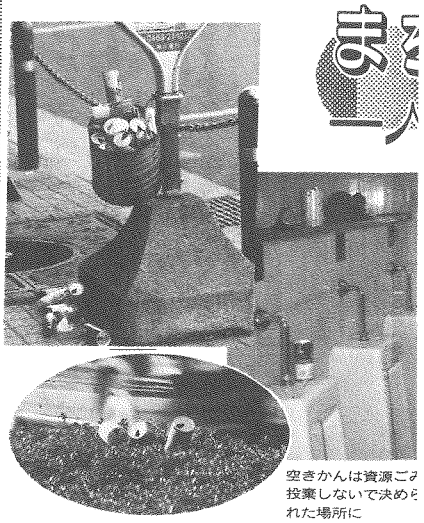
▽作品の搬入　3月5日（木）午前9時30分、ひらつか市民プラザ

▽応募先　ひらつか市民プラザ（電話23－六三二九）

ヒラッカさん

泉秋

迷惑していまで



空きかんは資源ごみ投棄しないで決められた場所に

歩道

旭北が三連勝

駅伝の結果

毎年恒例となっている駅伝競走大会が行われ、各代表選手は沿道の声援にこたえて、今年も新春のロードを元気いっぱいに駆け抜けた。結果は次のとおり。（敬称略）

【第38回市内一周駅伝競走大会】1月12日、参加22チーム

・優勝　旭北（原田兼由、市川豊、岡元良一、三輪孝幸、堂道誠）、2位　旭南、3位　港、4位　花水、5位　金目、6位　城島

【第46回三浦半島縦断駅伝競走大会（郡市対抗）】1月19日、参加15チーム

・優勝　平塚市A（市川豊、石井直弥、堂道誠、大関篤史、小幡佳代子）、2位　秦野市A、3位　藤沢市A、4位　茅ヶ崎市A、5位　横須賀市A、6位　秦野市B

【平塚市少年少女マラソン大会】1月26日、総合公園、参加五百十五人

◎小学5年男子、二千㍍

・優勝　岩沢俊（花水）7分25秒、2位　後藤智志（横内）、3位　久保本圭（岡崎）

◎同女子、一千㍍

・優勝　難波子賀子（中原）4分7秒、2位　藤間芳恵（金目）、3位　田中愛（山下）

◎小学6年男子、二千㍍

・優勝　阪雅仁（富士見）7分0秒、2位　原田千洋（金目）、3位　北村輝嘉（金目）

◎同女子、一千㍍

・優勝　加藤啓子（相模）3分49秒、2位　中野佳美（中原）、3位　安藤瑞穂（花水）

◎中学男子、三千㍍

・優勝　山口力也（大洋中3年）10分41秒、2位　出田周太郎（浜岳中1年）、3位　鈴木福大郎（金目中1年）

◎同女子、二千㍍

・優勝　芹沢るみ子（金目中2年）7分26秒、2位　阿部美里（金旭中2年）、3位　加藤西（金目中1年）

日程

総合体育館

◇入場日由

・2月16日（日）9時　神奈川県卓球選手権大会

・2月23日（日）9時　〃

・3月1日（日）9時　県実業団バスケットボール

・3月8日（日）9時　〃

※小人は5歳～中学生

▽前売券　2月21日（金）から総合公園管理事務所（電話35－二三三）および市内プレイガイドで発売

総合公園技術員を募集する

総合公園管理事務所では、平塚球場や平塚競技場で野球、サッカーなどの試合のお手伝いしていただく方を募集する。

応募された方は、実技研修後、球場・競技場利用者からの派遣依頼により活躍していただくことになる。

▽種類、募集人員　①スコアボード点示員　5人　②スコアボード掲示（選手名を書く）員　5人

※応募資格　市内にお住まい、お勤めまたは通学している高校生以上の方

▽派遣料　1時間六百円

▽応募期限　2月28日（金）

▽応募先　同管理事務所（電話35－二三三）

テニススクールの受講生募集

平塚市テニス協会では、テニス（硬式）スクールの受講生を募集する。

▽日程　4月～平成5年3月（全28回）

▽クラス　上級（火曜日、午後0時30分～2時）、中級（水曜日、午後2時～4時）、実技（金曜日、午後1時～4時）

▽会場　総合体育館（プール、A1会議室）

▽定員　市内にお住まい、お勤めまたは通学している18歳以上の泳げる方　30人（先着順）

▽申込先　2月17日からスポーツ振興財団（見附台体育館内・電話35－〇一〇二）へ。

水上安全法の講習会を開く

平塚市スポーツ振興財団では、水での事故防止や救助方法を学ぶ日本赤十字水上安全法講習会を開く。

▽日時　3月5日（木）午前10時～12時　講義、午後1時～4時　実技

▽会場　総合体育館（プール、A1会議室）

▽定員　市内にお住まい、お勤めまたは通学している18歳以上の泳げる方　30人（先着順）

▽申込先　2月17日からスポーツ振興財団（見附台体育館内・電話35－〇一〇二）へ。

日程

平塚競技場

◇日本サッカーリーグ一部公式戦（一般千百円、中・高校生七百円、小学生四百円）

・2月29日（土）14時　日産対本田

◇日本サッカーリーグ二部公式戦（中学以上五百円）

・2月26日（水）14時　東邦チタニウム対甲府クラブ

・3月7日（土）14時　フジタ対コスモ石油

・3月14日（土）14時　フジタ対田辺製薬

◇その外の試合（入場無料）

・2月16日（日）10時　県第二種サッカー選手権大会

・3月1日（日）8時　少年少女マラソン大会

・3月8日（日）8時　小学生駅伝競走大会

ニス協会スクール係へ。問い合わせ先・見附台体育館内体育課（電話31－三〇六〇）

平塚あるく会

平塚あるく会では、早春の相模湾を眺めながら十国峠から熱海まで歩いてみる。参加される方は当日、直接集合場所にお集まりを。

▽日時　2月16日（日）降水確率30％以上の場合は23日（日）以後中止

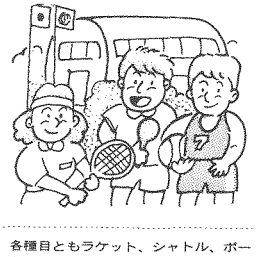
▽集合　平塚駅北口改札口前午前8時

▽コース　平塚駅－熱海駅－姫の沢公園前－白金山…東光寺…来宮神社

▽持ってくる物　弁当、水筒、交通費（一八百十円）

▽問い合わせ先　体育課（電話31－三〇六〇）

体育館の開放日



◇見附台体育館（電話31－3057）

・開放種目　卓球、バドミントン、バスケット、軟式庭球（～16時）、バレー（16時～）

・2月24日（月）午後1時～午後8時

・3月9日（月）　〃

◇金田公民館体育館（電話31－2136）

◇金目公民館体育館（電話58－0101）

◇神田公民館体育館（電話55－0239）

・開放種目　バレー（9時～13時）、バドミントン、卓球（13時～16時）、バスケット（16時～20時）、

・2月17日（月）午前9時～午後8時

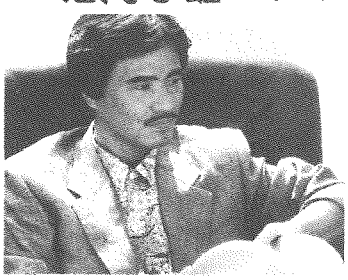
・3月2日（月）　〃

・3月16日（月）　〃

各種目ともラケット、シャトル、ボールと、上ばき用運動ぐつの持参を。

※4月分の申し込みは3月2日午前9時から

畑内孝雄コンサート前売券発売



日　時　3月28日（土）午後6時30分

場　所　市民センターホール

◇入場料　5,000円（全席指定）

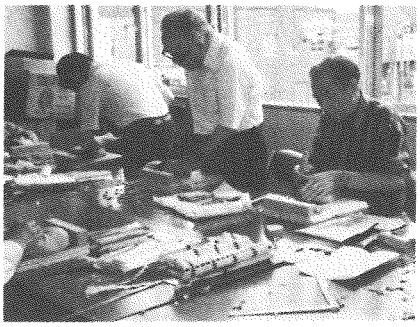
◇前売所　市民センター、クワタロード、チケットぴあ、ヤンレイレコード、稲元楽器店、サクラ書店本店、花水書店

◇問い合わせ　市民センター電話32－2235

受講生の募集

四月からのカルチャー教室

ひらつかカルチャー教室では、四月から開講する教室の受講生を募集する。



カルチャー教室「能面打ち教室」にて

【仏法に出会った女性たち】
募集30人
▽日程　4月21日～9月22日の第2、第4火曜日・全10回
・時間　午後1時30分～3時30分
▽講師　尚徳寺　野口国蘭尼ほか
▽受講料　一万円（全10回分）

【謡曲入門】募集20人
▽日程　4月1日～来年3月の第1、第3水曜日・全24回
・時間　午前9時30分～11時
▽講師　観世流謡曲師範中春亜三氏
▽受講料　一万五千円（前期12回分、教材費別）

【能面打ち教室】募集30人
▽日程　4月2日～来年3月の第1、第3木曜日・全24回
・時間　午後1時30分～3時30分
▽講師　文芸評論家　清原康正氏
▽受講料　一万二千円（全12回分）

【豊かな心を文学にたずねて】募集30人
▽日程　4月11日～9月26日の第2、第4土曜日・全10回
・時間　午前10時～11時30分
▽講師　元中央公論編集局次長　尾島政雄氏
▽受講料　一万円（全10回分）

【水墨画】募集15人
▽日程　4月5日～来年3月の第1、第3日曜日・全24回
・時間　午後1時30分～3時30分
▽講師　画家　櫛谷純園氏
▽受講料　一万二千円（前期12回分、教材費別）

【囲碁入門】募集26人
▽日程　4月5日～6月28日の毎週日曜日・全12回
・時間　午前9時30分～12時
▽講師　日本棋院　柴田寛二氏
▽受講料　一万二千円（全12回分、教材費別）

【書道教室】募集25人
▽日程　4月7日～来年3月の第1、第2、第3火曜日・全36回
・時間　午前10時～12時
▽講師　書草会　守長草心氏
▽受講料　一万八千円（前期18回分、教材費別）

【カントリーステンシル・切り絵】募集20人
▽日程　4月9日～来年3月の第2、第4木曜日・全22回
・時間　午前10時～12時
▽講師　日本切り絵協会　笠野百合子さん
▽受講料　一万一千円（前期11回分、教材費別）

【竹芸教室】募集30人
▽日程　4月9日～来年3月の第2、第4木曜日・全24回
・時間　午後1時30分～3時30分
▽講師　竹芸家　藤塚松星氏
▽受講料　一万二千円（前期12回分、教材費別）

◎申込方法
はがきに希望教室名、住所、氏名（リトミックは子供の名前と生年月日も記入）、年齢、職業、電話番号を記入のうえ、〒254平塚市見附町15－1市民センター内ひらつかカルチャー事業運営委員会（電話32－二三五）へ。なお、申し込みが多数のときは抽選となる。
・申込期限　3月10日（火）

【リトミック（リズム体操）】募集32人
▽日程　4月3日～来年3月の毎週金曜日・全42回
・時間　午後1時～5時までのうちの1時間（4コース制）
▽講師　リトミック幼児指導者　地引恵美子さん
▽受講料　1か月四千円（教材費別）

【奇術】募集30人
▽日程　4月11日～来年3月の第2、第4土曜日・全24回
・時間　午後1時30分～3時30分
▽講師　平塚奇術クラブ　宮代長次氏
▽受講料　六千円（前期12回分）

【日本画】募集15人
▽日程　4月4日～来年3月の第1、第3土曜日・全24回
・時間　午前10時～12時
▽講師　日本画家　井出文洋氏
▽受講料　一万二千円（前期12回分、教材費別）

【手芸教室】
・日程　4月～平成5年3月（全22回）
・時間　午前は10時～12時、午後は1時30分～3時30分
・受講料　11,000円（前期11回分、教材費別）

教室名	開設日	時間	募集
藤工芸	第1・第3火曜日	午前	30人
レザーアート	〃	午後	30人
ヨーロッパししゅう	第1・第3木曜日	午前	25人
ステンドグラス	第1・第3木曜日	午前	20人
パンの花	第1・第3金曜日	午前	35人
木彫り	〃	午後	30人
押し花	第2・第4火曜日	午前	25人
アートフラワー	〃	午後	35人
日本人形	第2・第4水曜日	午前	20人
フラワーデザイン	第2・第4金曜日	午前	20人
手編み	第2・第4土曜日	午前	30人

おふくろの味紹介

わがまちひらつかの伝承料理

市と食改善推進団体ママの会が、市内に古くから伝わるおふくろの味から、地元の特産物を生かした新しい料理まで八十九種類を紹介した「わがまちひらつかの伝承料理」を出版した。

料理は、春・夏・秋・冬の季節料理と、行事料理、シー

フード料理に分けて編集されている。また、材料や作り方などの外に、カロリー量も計算されており、わかりやすく見やすくなっている。ぜひ、一読を。

本はA五判七十六ページ、六百八十円。市内の書籍商組合加盟店で販売。

ジュニアリーダー

3月11日までに青少年課へ

子供会活動など、地域で青少年のリーダーとして活動するための知識や技術を学ぶ平塚市ジュニアリーダー養成講座の受講生を、青少年課で募集している。

▽期間　3月～12月までのうちの全8回
▽対象　地域の子供会などでリーダーとして活動することを希望する中学生　80人
▽内容　宿泊研修、ハイキング、キャンプ、人形劇・レクリエーション講習会ほか
▽応募期限　3月11日（水）
▽応募先　青少年課育成係（青少年会館内・電話32－七〇二九）

新着図書

小説・文学

ここに地終わり海始まる（上・下）　宮本　輝
ふるさと（1・2・3）　矢口高雄
少年時代　藤子不二雄
魔道神話（1・3）　高千穂遙
魔性菩薩（下）　夢枕　獏
銀河英雄伝説外伝（1）　田中芳樹
五月闇・新鬼平犯科帳　池波正太郎

社会科学・その他

ダンスの踊り方　伊藤喜六郎
数学質問箱　矢野健太郎
鉄道の科学　丸山弘志
自転車の科学　服部四士主
オートバイの科学　島　英彦
新しい生物学　野田春彦
電卓に強くなる　気賀康夫

文化講演会

3月10日(火)

スカイプラザで

これからの生活環境と快適性にはたすデザインの役割について考える市民文化講演会が開かれる。
▽日時　3月10日（火）午後1時30分～3時30分
▽会場　ひらつかスカイプラザ第2会議室
▽講師　東海大学教養学部長　手錦正道氏
▽テーマ　21世紀とサイエンスと暮らし
▽定員　百五十人（先着順）
▽申込先　地域づくり課市民文化係（ひらつかスカイプラザ内・電話21－七五〇〇）

移動図書館あおぞら号3月日程

土屋小学校	3日	17日	31日	13：00～14：00
吉沢小学校	3日	17日	31日	14：30～15：20
吉沢公民館	3日	17日	31日	15：30～16：00
松延小学校	4日	18日		15：00～16：00
金目小学校	5日	19日		13：30～14：30
みずほ小学校	5日	19日		15：00～16：00
万田貝塚市営住宅	6日			15：00～16：00
海宝寺	10日	24日		13：30～14：30
豊田公民館	10日	24日		15：00～16：00
旭陵中学校	11日	25日		15：00～16：00
城島小学校	12日	26日		13：00～13：30
城島公民館	12日	26日		13：40～14：30
岡崎小学校	12日	26日		15：00～16：00
金田公民館	13日	27日		15：00～16：00

※　雨天のときは中止

市民ギャラリー

・中央公民館市民ギャラリー（電話34－二一一一）
【第12回教職員互助会文化展】2月19日（水）～23日（日）
・ひらつか市民プラザ（電話23－六三二九）
【春の花き展】2月13日（木）～18日（火）
【日本盆栽協会平塚支部盆栽展】2月20日（木）～25日（火）
【平塚美術協会春季小品展】2月27日（木）～3月3日（火）
【平塚の食文化展】3月5日（木）～10日（火）
【市民なんでも手づくり展・ひらつかカルチャー教室作品展】3月12日（木）～17日（火）

催し物コーナー

博物館

～展示替え工事のため休館～

1階の常設展示替えの工事を3月末まで行っている。なお、新しい展示物はコンピュータ制御によるビデオの映像情報機器を導入し、臨場感あふれるコーナーとしてお目見えする。ご期待を。

☆博物館　〒254浅間町12－41　電話33－5111

美術館

☆市民アートギャラリー
【なかよし作品展】
・期間　2月13日（木）～18日（火）
【第12回圓心流画道発表会】
・期間　2月22日（土）～3月1日（日）
【第13回神奈川県市町村行政デザイン展】
【パンの花・ルナフローラー展】同時開催
・期間　3月4日（水）～10日（火）
【市民センター陶芸教室作品展】
【秀泉タイルアート展】同時開催
・期間　3月11日（水）～17日（火）

☆美術館連続講演会
「日本の近代絵画と西洋」をテーマとした講演会。参加ご希望の方は、当日美術館講堂にお集まりを。
〈第1回〉
・日時　3月14日（土）14時～16時
・講師　東京国立文化財研究所　三輪英夫氏
・内容　黒田清輝と日本のアカデミズム
〈第2回〉
・日時　3月21日（土）14時～16時
・講師　東京国立近代美術館　岩崎吉一氏
・内容　近代日本画とヨーロッパ
〈第3回〉
・日時　3月28日（土）14時～16時
・講師　平塚市美術館長　原田実
・内容　渡欧しなかった画家たち―岸田劉生、萬鐵五郎を中心にして
☆開館時間　9時30分～16時50分（入館は16時30分まで）
☆観覧料　常設展（一般200円、高・大学生100円、小・中学生50円）、企画展（展覧会ごとに定める）
☆休館日　毎週月曜日
☆美術館　〒254西八幡1-1-3　電話35-2111

青少年会館

☆家庭教育講演会
親子のふれあいについて考えてみる。
・日時　3月14日（土）13時～
・会場　集会室
・定員　小、中学生をお持ちの父母200人〈先着順〉
・講師　家庭教育カウンセラー　内田玲子さん
・テーマ「今、気づいていただきたいこと―たくましい子供を育てるには」

☆こども映画会
◎3月8日（日）10時・14時、集会室
「ドン松五郎の生活」　72分〈担当図書館〉

☆ビデオ映画会
◎3月15日（日）10時・14時、集会室
「二人をこらしめたカメ」　30分〈担当図書館〉
☆開館時間
火～土曜日　9時～21時30分
（日曜日のみ　9時～17時）
☆休館日　毎週月曜日
☆青少年会館
〒254浅間町12－41　電話32－7029

図書館

☆東海大学図書館のご利用を
市図書館では東海大学付属図書館と相互利用している。詳しくは、図書館本館にお尋ねを。
・利用できる方　18歳以上で、市図書館の利用登録をしている方
・利用内容　資料・刊行物の貸借、付属図書館の利用
☆開館時間
火～日曜日　9時～16時30分
（金曜日のみ、貸出室と参考室は9時～18時50分）
☆休館日　毎週月曜日、月末
☆図書館本館
〒254浅間町12－41　電話31－0415

◎保健センター
中里34－17　電話34－0311
駅前バスターミナル5番線　中里経由日向岡行または諏訪町経由市民病院行「医療センター前」下車
◎平塚保健所
豊原町2－21　電話32－0130
駅前バスターミナル2番線　秦野駅行「宮林署前」下車

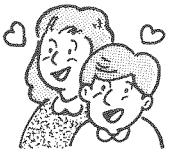
ジフテリア破傷風

■対象　百日せきの予防接種を受ける必要のない乳幼児。
・第1期　3か月以上6歳未満の乳幼児。3週間から8週間の間隔で3回受ける。
・第2期　第1期の3回目の接種日から1年以上1年6か月以内に1回受ける。
■接種方法　市民病院・共済病院のみで年間を通じて接種できる。接種日は医師とご相談を。
■料金　無料
■保険証、母子健康手帳を持参

百日せき破傷風

■第1期　対象は3か月以上4歳未満の乳幼児。3週間から8週間の間隔で3回受ける。
■第2期　第1期の3回目の接種日から1年以上1年6か月以内に1回受ける。5歳6か月に達するまで受けられるが、4歳までに終了することが望ましい。
■開業医、病院で接種を。接種日は医師とご相談を。
■料金　無料

予防接種3月カレンダー
赤ちゃんの健康メモ



赤ちゃんのステージ

佐川峻平ちゃん

☆平塚市下島865－3　佐川製作所（有）を経営している佐川雅一さん（29歳）としのぶさん（27歳）の双子の赤ちゃん。

パパもおばあちゃんもかわいがってくれるが、2人に手がかかるため、やきもちをやく春香お姉ちゃん（2歳）に時々いじめられる。二人が一緒に泣いたときは、ママが葉月ちゃん、おばあちゃんが峻平ちゃんの面倒を見てくれる。

双子なので何でも二つと費用がかかり大変だが、丈夫に育ってほしいとママ。

佐川葉月ちゃん

平成3年8月14日生まれ。体重8kg、身長66cm。あいきょうはよいが気が強く甘えん坊。

《募集》　〈応募〉官製はがきに住所・父母の氏名・赤ちゃんの名前を書いてお出しください。対象は1年未満の赤ちゃんです。応募されたはがきは、毎月20日（20日消印まで）に締め切り、翌月の広報紙に掲載します。掲載した赤ちゃんには、記念写真と掲載紙10部を差しあげます。
〈今月の応募者は31人でした〉・あて先　〒254平塚市浅間町9番1号　平塚市広報課赤ちゃん募集係

■保険証、母子健康手帳を持参

母親父親教室

■前期（妊娠6か月までの方）
3月2日　午後1時30分～4時
妊娠中の体の変化と過ごし方
3月9日　午後1時30分～4時
お産の準備と赤ちゃんの育て方
3月16日　午前10時30分～午後2時
妊娠中と産後の栄養（調理実習）
■後期（妊娠8か月以降の方）
3月21日　午前9時30分～11時30分
赤ちゃんのおふろ（実習）、お父さんも一緒にどうぞ
3月30日　午後1時30分～4時
お産の進み方と産後の過ごし方
■会場　保健センター
■主治医の許可を得てからご参加を
■母子健康手帳、筆記用具（全日程共通）、スラックス（2日と30日）、手ふきタオル（16日と21日）、エプロン、三角布（16日）を持参

乳幼児歯科相談

■対象　2歳6か月までの乳幼児
■会場　平塚保健所
■相談日　3月2日、16日
■時間　午前9時～10時
■申し込み　電話で平塚保健所へ。

虫歯予防教室

■対象　3月中に8か月から1歳になる乳幼児のお母さん
■日時　3月3日　午前10時～11時
■会場　平塚保健所
■母子健康手帳、筆記用具を持参

乳幼児健康診断

■受付　午後1時～2時
■会場　保健センター
■母子健康手帳本冊・別冊、筆記用具、歯ブラシ（1歳6か月児のみ）を持参
【3か月児】
・3月4日　3年11月1日～10日生
・3月18日　3年11月11日～20日生
・3月25日　3年11月21日～30日生
【1歳6か月児】
・3月3日　2年9月1日～10日生
・3月10日　2年9月11日～20日生
・3月17日　2年9月21日～30日生
【3歳児】
・3月5日　1年1月1日～10日生
・3月19日　1年1月11日～20日生
・3月26日　1年1月21日～31日生

市民病院人間ドック

市民病院では、人間ドックによる健康診断を実施している。

この健康診断は病気の早期発見や成人病の予防など、日ごろの健康管理に役立てていただくためのもので、日帰り一日コースで、あらかじめ希望診断日を予約のうえ、ご利用を。

▽検査内容　身体計測、聴力・呼吸器・循環器・消化器・眼科系・糖尿病・腎（じん）機能・尿・血液検査、医師面接、子宮がん検診
▽検査料　四万七千三百円（子宮がんが加わると五万六千六百五十円）
▽申込先　市民病院医事課（電話32－〇〇一五内線二一三一）
・申込受付時間　月～金曜日の午前9時～12時
▽対象　20歳から40歳代
▽持参するもの　ふだん使用しているの歯ブラシ
▽申込先　平塚保健所（電話32－〇三〇）予約制

基本健康診査を

市では、四十歳以上の方を対象に、循環器、肝臓疾患を中心とした基本健康診査を実施している。誕生日ごとに通知をしているが、通知がなくても受診できるので、受診を希望される方は、かかりつけの医療機関（市民病院は除く）で受診を。

また、肺がん検診も同時に受診できる。

問い合わせは、健康課（内線二五九）へ。

肺がん検診

▽対象　40歳以上の方
▽料金
・胸部エックス線　四百円
・胸部エックス線と喀痰検査　九百円
▽申込方法　検診医療機関に直接申し込む。なお、検診医療機関名については、健康課（内線二五九）へ。

健康生活ドック

平塚保健所では、健康増進のために毎日の食事や生活、体力等のチェックと総合指導を毎月行っている。

▽3月分日程　13日（金）と27日（金）の2日間1コース
・時間はいずれも午後1時～
▽内容　1日目（心電図・血圧・血糖・コレステロール・中性脂肪・貧血・尿検査など）、2日目（体力測定・総合指導）
▽対象　20歳以上の方
▽料金　三千六百円
▽申込先　平塚保健所（電話32－〇三〇）

麻しん予防接種

▽対象　1歳以上6歳未満の乳幼児、1歳6か月から3歳までの間に受けることが望ましい。（1回接種）
▽接種方法　開業医、病院で接種を。接種日は医師と相談を。
▽持参する物　母子健康手帳、保険証
▽問い合わせ先　健康課（内線二五九）

MMR混合の予防接種を

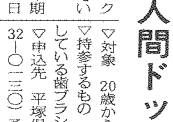
MMR混合予防接種は、麻しんワクチン、おたふくかぜワクチン、風しんワクチンを混合したワクチンで、一回の注射によって三つの病気の予防ができる。

なお、最近、この予防接種による無菌性髄膜炎の発生が報告されているので、MMR混合予防接種を希望される方は、医師とご相談を。

【無菌性髄膜炎】
MMR混合予防接種による無菌性髄膜炎は、千人に一人の割合で発生し、症状は発熱とおう吐が多く、そのほかに後頸部硬直、けいれん、頭痛などがみられる。なお、現在まで後遺症を残した人はいない。なお、これらの症状が出た場合は、直ちに医師の診察を受け、健康課へ連絡を。

▽問い合わせ先　健康課（内線二五九）

赤ちゃんの健康



かめない子

物をかむことはだれにとっても自然なこと、当たり前のこととして認識している人が多い。しかし、かんで飲み込むことは乳児が生まれてすぐにできることではない。かむという習慣は、食生活の中で練習、訓練を重ねて段々と覚えていくものである。

口を閉じることができるようになる「ごっくん期」、上あごと舌でつぶせるようになる「もぐもぐ期」、つぶせない物を歯ぐきでつぶせるようになる「かみかみ期」と、三段階を踏みながらかむ力を身につけていく。

固い物を早くから与えればかむ力が強くなると誤解し、十分にかむことを身につけさせる前に大人と同じような食事を与えると、幼児は丸飲みにする習慣を身につけてしまう。

よくかまないで早食いをすることは、食べ過ぎと肥満につながるので注意することが必要である。

（健康課）

28日にくらしの勉強会開く

赤ちゃんについて学ぶくらしの勉強会が開かれる。

▽日程等
・2月28日（金）午後1時30分～3時30分「快適な暮らしと赤ちゃん」消費生活コンサルタント　原田和子さん
・3月8日（日）午後1時30分～3時30分「あなたの赤ちゃんは大丈夫？　くらしとアレルギー」　藤市立病院小児科部長　松延正之氏
▽会場　ひらつかスカイプラザ第2会議室（保育室あり）
▽定員　百二十人（先着順）
▽申込先　地域づくり課市民生活係（内線二六三）

小児アトピー性皮膚炎講演会

小児アトピーを中心とした皮膚疾患についての講演会が開かれる。

▽日時　3月3日（火）午後1時30分～3時30分
▽会場　平塚保健所講堂
▽定員　60人（先着順）
▽申込先　平塚保健所（電話32－〇三〇）

生活関連物資価格調査表

消費生活モニター30人による1月分の平均価格

品目	規格	小売店	スーパー
合成洗剤	1.5kg(無リン)	740円	785円
油	700g(ポリ入)	343円	358円
サラダ油	1ℓ(パック)	299円	299円
ティッシュペーパー	65m(12個)	492円	474円
豚肉	100g(モモ肉)	156円	162円
鶏卵	M10個(パック)	189円	194円
さけ	100g(切り身)	253円	257円
じゃがいも	1kg(男爵)	238円	290円
ほうれん草	1肥	179円	194円
砂糖	1kg(赤みそ袋入)	366円	413円
砂糖	1kg(上白糖)	241円	243円
食パン	1斤	165円	160円
灯油	18ℓ(配達)	996円	－
ガソリン	1ℓ(現金)	120円	－

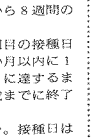
不明

みなさんのご協力で問い合わせが増えている。問い合わせをいただいたときには、既に決まっているものもあるのでご了承を。

不用品登録情報は、地域づくり課市民生活係（内線二六三）へ。

◇譲りたい物　学生服上下（身長165センチ）、ウエスト74センチ）、ベビーベッド、テレビ（有、藤製長い）、レジスター（卓上テックGA705）、電気オルガン
◇譲ってほしい物　ママコート（袖つき）、ベビー用ふとんセット、50ccバイク、自転車、一輪車、女子用自転車（18インチ）

もしもし健康相談



自分や家族の健康について、心配ごとがあったら、何でもお気軽にご相談を。

相談日　毎週月曜日と木曜日
午前10時～午後4時
電　話　（34）1221

歯ぐき健康相談

▽2月分日程　25日（火）
・時間　午後1時～3時
▽会場　平塚保健所

あなたも老人クラブに加入を

豊かな楽しい人生のために

老人クラブの活動内容
1．社会奉仕活動
2．生きがいを高めるための活動
3．健康づくりの活動
4．レクリエーション活動等

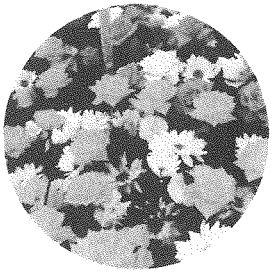
希望される方は、お近くの老人クラブにお申し込みを。
問い合わせ　福祉総務課老人福祉係

春の花き展――花の展示と即売

市内で100軒を超す農家が生産している花を、市民のみなさんに知っていただこうと、花の展示と即売会を開く

◇期間　2月13日(木)～18日(火)
◇会場　市民プラザ

・バラ、カーネーション、スイトピー、サイネリア



※問い合わせ　農産課営農指導係

広報手帳

福祉講習会を開く

【老人介護講習会】
▽日時　2月29日(土)午後1時～3時
▽会場　平塚栗原ホーム
▽定員　50人(先着順)
▽内容　寝たきり、痴呆(ほう)老人の介護
▽申込先　平塚栗原ホーム(電話35－六〇六〇)

【手話講習会】
▽日程　3月3日～31日の毎週火、金曜日(除く20日)・全8回
▽時間　午前10時～12時
▽会場　福祉会館
▽定員　30人(先着順)
▽申込先　福祉総務課要生福祉係(内線二二一)

ボランティア講座

高校生を対象としたボランティア養成講座が開かれる。
▽日程　3月26日(木)～28日(土)、2泊3日
▽会場　県立湘南青少年の家
▽内容　老人ホーム、地域作業所での実習、野外活動、レクリエーションゲームほか
▽定員　30人(先着順)
▽費用　無料
▽申込先　県立湘南青少年の家(電話61－〇六七六)

平塚シンポジウム

文化財を科学する、をテーマとした神奈川大学平塚シンポジウムが開かれる。
▽日時　3月19日(木)午前9時30分～午後5時
▽会場　同大学平塚キャンパス
▽内容　シンポジウム「紙の保存、出土鉄器の保存、文化財と紙ぼか、キャンバス見学
▽申込期限　3月6日(金)
▽申込先　同大学(電話59－四一一一)

まちかどギャラリー

・まちかどギャラリー(安田信託銀行、新日本証券、山一証券、三菱銀行の各ギャラリー)
【アートフラワー展】2月11日(祝)～24日(月)
【ギャラリー委員会企画展】2月25日(火)～3月9日(月)
・街並ギャラリー(平塚郵便局)
【デザイン画展】2月1日(土)～29日(土)
【水墨画展】3月1日(日)～31日(火)

生ごみ処理器販売

▽日時　3月14日(土)午後1時30分～3時
▽会場　市役所新館前(江陽中学校北側)
▽種類　金額
・据え置き型　百三十㌔　一千百円、百九十㌔　一千三百円
・埋め込み型　百七十㌔　二千四百円
▽問い合わせ先　環境衛生業務課(内線五三〇)

福祉医療の相談会

神奈川県社会福祉協議会では、医療専門相談員による福祉医療相談会を開く。
▽日時　2月19日(水)午前10時～午後3時
▽会場　福祉会館
▽問い合わせ先　平塚市社会福祉協議会(電話33－三三三三)

職業技術校生募集

県立平塚高等職業技術校では、平成4年度の入校生を募集している。
▽コース、期間等　装飾工芸(20人・1年)、インテリア工芸(20人・1年)、エクステリア施工(20人・6か月)、住宅設備施工(20人・6か月)、プラント施工(20人・6か月)、建設設計(40人・6か月)
▽選考日　3月10日(火)午前9時～、筆記試験(国語、数学)と面接
▽申込期限　3月3日(火)
▽申込先　同高等職業技術校(電話23－九二二)

競輪場の売店募集

公営事業所では、平塚競輪場内にある売店に出店を希望される方の申し込みを受け付ける。なお、2回連続して出店した方は申し込めない。
▽出店期間　4月～9月
▽募集店舗　持帰南付属食堂2店舗、飲食売店9店舗、酒類売店6店舗(抽選)
▽応募資格　①市内に1年以上住まいで住民登録または外国人登録がされていること　②希望する売店と同じ業務を1年以上していること　③市税など、市の徴収金の滞納がないこと
▽持参するもの　①住民票または外国人登録済証明書　②市税完納証明書(法人は法人および社印は不要)　③印鑑　④営業許可書　⑤調理師免許証　⑥法人は定款、登記簿謄本
▽受付期間　2月25日(火)～26日(水)
・時間　午前9時30分～午後4時
・場所　平塚競輪場内事業課(電話21－三九三五)

園芸教室を開く

▽日時　3月7日(土)午前9時30分～11時30分
▽会場　県農業会館(駅南1)
▽講師　園芸相談員　大野明氏
▽内容　春まき野菜の作り方
▽問い合わせ先　湘南園芸相談コーナー(県農業会館内・電話23－〇五九三)

難民を考える集い

国連協会会塚支部では、国際理解を深める集いを開く。
▽日時　2月29日(土)午後2時～4時
▽会場　富士見公民館
▽講師　大和定住促進センター所長　内藤健三氏
▽内容　講演「難民問題と日本の国際化」
▽問い合わせ先　地域づくり課市民生活係(内線二六二)

初級簿記講座開く

▽日程　4月1日(水)～6月12日(金)までのうちの全26回
・時間　午後6時30分～8時30分
▽会場　平塚商工会議所
▽受講料　一万八千円
▽申込期間　3月2日(月)～19日(木)
▽申込先　平塚商工会議所(電話22－三五一〇)

緑のあっせん

樹木を植(あ)え、庇している。希望される方は公園緑地課緑政係(内線四二五)へ。なお、樹木は譲られる方のご家庭にあるため、移植の際の費用については譲の受ける方の負担となる。ご了承を。

お譲りする樹木

ふじ1本(高さ2㍍)

みどり基金

敬称略

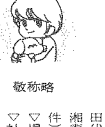
みどりの基金は、緑化団体の助成などに使われる。ご協力を。
問い合わせは、公園緑地課緑政係(内線四二五)へ。
▽みどり基金へ　相原団子　五千円、ふじみ野第1第2公園愛護会、同第3第4公園愛護会各三千円

スポーツ基金

敬称略

スポーツ振興基金は、スポーツに関する講習会、スポーツ団体に対する助成などに使われる。ご協力を。
問い合わせは、スポーツ振興財団(見附台体育館内・電話35－〇一〇三)へ。
▽スポーツ振興基金へ　朝倉武久　二万円

あたたかい心


敬称略

社会福祉基金は、地域福祉ボランティアの助成などに使われる。ご協力を。
問い合わせは、社会福祉協議会(電話33－三三三三)へ。
▽社会福祉基金へ　・チャリティーウォーク実行委員会　十二万七千九百円、ごみ減量化婦人の会　二万五百十円、12人会　一千円、飯田豊　三百万円、三菱胡麻労働組合平塚支部　十七万五千百九十五円、平塚高等職業技術校　一万円、千九百九十七円、平塚五月会(代表原田勝嘉)　四万円、高野山真言宗相模真友会　五万円、宮の前老人クラブ心友会　三万七千七十二円、柏木利雄　一万五千三百五十五円、神奈川県生命保険協会相模ブロック会　五十万円、匠建設専理会　一万四百四十八円、共和技術コンサルタント　三万一千五百七十七円、ハシフィック　六万五千六百二十九円、ハシフィック販売　十三万四千七円、青木誠　十万円、高橋子・三子　一万円、普明会相原支部　七万円、民社党平塚地区協議会　二万円、平木敏勝・律江夫妻　五百五十五円、佐藤清子・邦内所・得平幸吟　各二万円、花水地区老人クラブさくら会・六欲センター・平井和子・柴明子・鮎川久美雄・今井道子・原シゲ子・高島佐知　各五千円、鈴木徳枝・西森美津枝　各三千円、小松勉・黒岩幸代　各二千五百円、田代四海子・日本キリスト教会湘南教会　各二万円、匿名(5件)　三万四千四百三十五円
▽児童福祉へ　・匿名　一千円
▽社会福祉へ　・中原中学校区中学生歳末チャリティーボランティア大会参加者一同　五千六百円、磯崎輝夫　二千円
▽交通遺児へ　・泉業一　一千円、スナックあしたのジョー　二万円、平塚ハフテスト教会　三千八百八十七円
▽心身障害のある方へ　・母子像募金箱　一万四千四百八十七円

お知らせ

犬・猫の引き取り

県動物保護センター(電話58－3411)では、やむを得ない事情で飼えなくなった犬、猫を引き取っている。
当日、利用される方は印鑑、犬の鑑札、注射済票、愛犬手帳を持参していただきたい。引き取り車の停留時間は10分間。
なお、犬、猫についての苦情、相談や野犬の捕獲依頼も同センターへ。

【2月24日(月)】
8：45　田村自治会館
9：05　大野公民館
9：25　須賀公民館
10：55　吉沢公民館
【3月7日(土)】
9：05　横内公民館
9：30　豊田公民館
9：50　城島公民館
10：10　岡崎公民館
10：35　金田公民館
11：05　旭公民館
【3月13日(金)】
14：20　松原公民館
14：50　花水公民館
15：15　八幡公民館

献血しよう！

◇日程
2月15日(土)ダイクマ平塚店、16日(日)紅谷パールロード、17日(月)平塚駅北口、22日(土)紅谷パールロード
※時間はいずれも午前10時～午後3時30分

◇ご協力ありがとうございました(1月)
―敬称略―
平塚税務署、日本たばこ産業平塚工場、日本たばこ産業生産技術研究所、古河電気工業、平塚ライオンズクラブ、マイルス三共(以上団体のみ)

声のひろば

ケーブルテレビ仕組みを教えて

30チャンネルを放映

質問　先日、知人の家でケーブルテレビを見ました。今まで映画とかニュースのイメージしかありませんでしたが、市役所からのお知らせや地域の催し物案内がちょうど放映されており、親しみを感じました。
ケーブルテレビの仕組みはどうなっているのでしょうか、また私の住んでいる地域でも今後見られるのでしょうか。
(徳延　眞道裕文さん)

お答え　市内のケーブルテレビは、平塚市、商工会議所、地元企業が出資している湘南ケーブルネットワーク(SCN)が行っています。
ケーブルテレビは、現在三十チャンネル放映しお

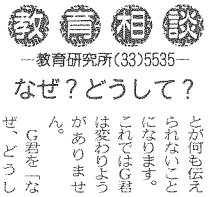
MNビルスカイプラザのSCNのテレビ

設られており、地域の催し物、自治会、子供会、サークルなどの身近な情報をお届けしています。
なお、市では「こんにちは市役所です」の番組のほか、火災や地震の災害発生時に消防本部から、直接情報をテロップでお知らせしています。
SCNでは全市域を九工区に分け、順次ケーブルの敷設を進めており、現在、三工区の東中原、御殿、南原地区を敷設しています。
市では全市域についてケーブルが早期に敷設できるよう要望していますので、今しばらくお待ちください。
(高度情報化推進室)

教育相談

―教育研究所(33)5535―

なぜ？どうして？



子供たちが目を輝かせて、何に対しても「なぜ？どうして？」と問い掛けることはとても素晴らしいことです。しかし、この「なぜ、どうして」を大人が子供に対して使うときは注意が必要です。
小学校一年生のG君は、あるとき盛んに「僕がまじめにやっているのに、先生やお母さんは怒ってばかりいる」と言い続けました。
しかし、大人の常識からみると、確かにG君の行動は少しずれていることが多く、例えば水泳の時間、順番が待てず勝手に泳ぎ出してしまいます。このため先生やお母さんから「なぜ順番が守れないの！どうしてふざけるの！」と怒られてしまいます。しかし、そう言われても、G君はなんで怒られているのか分かりません。なぜならば、G君自身としては、本当に一生懸命まじめにやっているからなのです。
しかし、G君にはまだ生活上の基本的なルールが身についていないので、そのことをまずしっかりと教えなければなりません。そこをきちんと踏まずに、ただ「なぜ、どうして」と言うだけでは、本人にはただ訳もわからず怒られているとしか受け取れず、大切なことが何も伝えられないことになります。
これではG君は変わりようがありません。
G君を「なぜ、どうして」と問い詰める前に、まず親自身、あるいはG君にかかわる大人自身が、心の中で「G君はなぜ、どうしてそのような行動をとるのだろう」と問い続ける努力が必要です。
今、G君には何が必要で、そのためには大人としてどう行動したらよいかがわかれば、そのとき初めてG君も変わっていくでしょう。

石仏物語り シリーズ11

寒念仏地蔵

地蔵信仰が念仏とともに庶民の間に広まり、定着していったことは随所に見ることができます。前回紹介したように、地蔵尊に「百万遍念仏」など刻まれているのは、その具体例の一つです。
いうまでもなく念仏というのは「南無阿弥陀仏」を唱えることで、これに対して「南無妙法蓮華経」は題目といいます。南無阿弥陀仏は、阿弥陀如来をたたえる言葉でもあり、これを名号(みょうごう)とか六字名号といいます。いずれにしても念仏や題目は、仏を敬い帰依することで、こうすることによって自分も救われると信じるわけです。
市内各地で昔から伝えられている行事を調べていくと、どこの地区でも月並み念仏が盛んだったことがわかります。今日では衰えてしまいましたが、昭和三十年代までは、毎月、日を決めて近所のお堂や輪番で宿となった家にお年寄りが集まり、念仏を唱えていました。
毎月行うので月並みといい、例えば吉沢では、毎月十七日に観音堂に集まり、また小鍋島では毎月二十四日に地蔵堂に集まり、念仏を唱えたといいます。
近所の人たちが集まって念仏を唱えるのは、このほかに八月の地蔵盆とか、葬式や一周忌などの法事のとき、さらには家見(いえみ)念仏といって、家を新築したときなどがあります。
念仏はさまざまなときに行われていたのですが、市内の石仏には「寒念仏」と刻まれたものがいつくかあります。
土屋の遠藤原には「奉造立寒念仏供養所　為念仏講中主定之　享保元丙申天十一月吉日　施主遠藤原村」などと彫った、写真の地蔵尊が建立されています。面長な顔だちをしており、今から三百七十年前の地蔵尊です。岡崎の円徳寺境内の江戸時代の地蔵尊や、大島の正福寺境内の明暦二年(一六五六)の庚申塔には「寒念仏供養」、また城所の浄心寺の観音堂には「寒念仏石坂供養」と彫った水鉢があります。
寒念仏は、文字どおり寒中に唱えられる念仏で、元来は僧侶の修業だったのが、後には一般の人たちの間でも行われるようになったものです。寒中に唱えることで利益が大きいと考えたわけですが、石仏に彫られた年代から、これは江戸時代の前期に盛んだったと推測できます。
(博物館主任学芸員小川直之)

享保元年(1716)の寒念仏地蔵尊〈土屋遠藤原〉